



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信!

# 六ヶ所村は遺跡がいっぱい!

7月23日(土)午前、村内の縄文・弥生・平安時代の遺跡を巡るツアーを開催しました。日本人だけでなく外国人の方も多く参加されており、興味深そうに職員の解説に聞き入っていました。



縄文と弥生の複合遺跡である大石平遺跡を見学。ここでは縄文後期の弓状の配石遺構が確認されています。また、弥生の竪穴住居も3期にわたって9軒建てられていました。



尾駮遺跡で昨年の発掘調査の様子を解説する職員。落とし穴が発見されたことから、ここは縄文時代の狩り場だったのかもしれない。



老部川付近の広場で地面をよく観察すると縄文土器や平安時代の土師器(はじき)・須恵器(すえき)の破片が落ちており、大人も子どもも夢中になって土器片探しをしていました!



拾った土器片を観察する子どもたち。

## 参加者の感想

- ・土器探しがとても貴重な体験で楽しかったです。
- ・普段何気なく見ている景色の中に宝物があると思いました。



約6,000年前の縄文土器の破片



平安時代(1,000年前)の須恵器の破片